

あつぎ

Public Relations Paper
Atsugi City

10.15
No.1361

お知らせ版

編集・発行／厚木市広報課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町 3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

市役所への郵便物は「〒243-8511
〇〇課」で届きます。
☎=申し込み ☎=問い合わせ
☎=電話番号 ☎=ファクス番号
✉=Eメール HP=ホームページ
①=講座予約システム (①印の番号で、ウェブ
上から詳しい情報を確認できます。「①☎」と
記されたものは、申し込み可)

広報あつぎデジタル版

アプリ

ウェブ

マイ広報紙 あつぎ 検索

市HPでもPDF版を掲載

広報テレビ・ラジオ番組

イベント情報や街の話題などを紹介

ケーブルテレビ

AIC「あつぎ元気 Wave」
①12時～②19時30分～③22時45分～
(各15分)

テレビ

tvk「猫のひたいほどワイド」
毎月第1・3月曜、13時ごろ(3分程度)
tvk データ放送
テレビリモコンのdボタンを押して、厚木市
の一押し情報をチェック

ラジオ

FM ヨコハマ
「ラブリデー」(84.7MHz)
毎月第1・3火曜、9時35分ごろ(3分程度)
他にもツイッターやインスタグラムなど、さまざま
なソーシャルメディアで情報を発信中
詳しくは 厚木市 ソーシャルメディア 検索

LINE 公式
アカウント

災害や市民生活に影響を及ぼす
緊急性の高い情報を発信します

災害情報

のメールマガジン

防災行政無線の内容も配信

登録受付中

11月9～15日
秋の火災予防運動

空気が乾燥し火災が発生しやすくなる季節です。「おうち時間
家族で点検 火の始末」をスローガンに、身の回りの消防機器の
点検や火の元の確認などに取り組み、火災から身を守りましょう。

◆啓発活動

期間中は、消防本部や消防署、消防団による
巡回広報や立ち入り検査などを実施します。

◆サイレン吹鳴

11月9日、7時に吹鳴試験のため、市内全域で
サイレンを鳴らします。

防火の意識を高める

予防課 池田 幸平 (49)

これからの季節は気温が下が
るとともに、暖房など室内で火
気を使う機会が増えます。消火
器・火災報知器をはじめ、暖房
器具なども使う前に点検しまし
ょう。
一人一人の小さな火災予防が安心をつくりま
す。この機会に家庭や地域で防火の意識を高め、
自宅だけでなく、勤務先などの火災予防も見直
してみましょう。

自分たちのまちを守る

消防団員募集

地域で活躍する消防団員を募集します。
《対象》市内在住在勤在学の18歳以上
《内容》消火・救助・水防活動、避難支援、火災
予防などの広報活動、資機材点検など
《待遇》出勤手当、公務災害補償など
《任期》1期=2年
☎消防総務課 ☎223-9366

☎予防課 ☎223-9371

新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に
制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

催し

あつぎ青春劇場

うた

唄う！青春劇場カラオケ大会

11月20日、14時30分～16時。ア
ミューあつぎ。定員50人。500円。
ゲストは宮川たかし。

あつぎ青春劇場落語会

11月27日、11時～12時30分。ア
ミューあつぎ。定員50人。500円。
出演は鈴々舎八ゑ馬。

唄う！青春劇場カラオケ大会グ
ランドチャンピオン大会&歴代グ
ランドチャンピオンステージ

11月28日、14～16時。レンブラン
トホテル厚木。定員150人。1000円。
ゲストは宮川たかし、浪ちひろ、
立花伸一、小倉恵子。
いずれも ☎当日直接会場へ。先
着順 (◆は10時から整理券を配布)。
☎商業にぎわい課 ☎225-2840。

神奈川工科大学
厚木市子ども科学館の催し

■屋寝タリウム

木曜、12時15分～12時45分。満
天の星の下、ゆったりと過ごす。
定員25人。200円 (中学生以下50
円)。☎当日9時から観覧券を販売。
☎1913007

■ミニ工作教室

「うねうねスライダー」
11月14日、①13時30分～②14時
30分～ (各回30分)。ビーズでら
せん状のおもちゃを作る。定員10
人。無料。☎当日9時から電話で
受け付け。☎2113021

■特別天体観望会ネット中継

「部分月食を見る会」
11月19日、16～20時。天体望遠
鏡で部分月食を観察し、子ども科
学館HPで中継。☎2113023

■科学工作教室「マジックおもちゃ」

11月27日、13時30分～15時30分。
壁をすり抜ける箱や一瞬で色がつ
くカードなどを作る。小学生以上

10人 (付き添いの方も要予約)。無
料。☎11月6日 (市外の方は7日) 9時
から電話で受け付け。☎2113022
いずれも先着順。会場、問い合
わせは子ども科学館 ☎221-4152。

斎場施設見学会

10月23日、10時30分～12時。市
斎場。施設見学と葬儀の説明。定
員30人。無料。☎10月15～22日に
市斎場 ☎281-8595へ。先着順。

講座

睡眠力アップ基礎講座・眠
れるココロとカラダの作り方

11月17日、14時～15時30分。睦
合北公民館。保健師による睡眠と
健康の関係や眠りの改善方法の講
義、香り袋作り体験。ゲートキー
パー養成講座も同時開催。市内在
住の40～64歳15人。無料。☎10月
29日までに健康づくり課 ☎225-
2201へ。抽選。
《「講座」は2面に続きます》

感染対策 不要不急の外出自粛、マスクの着用、咳エチケット、小まめな手洗い・消毒を心掛けましょう



24床から44床に 市立病院のコロナ病床を増床

新型コロナウイルス感染症患者が増え、病床が逼迫していたため、8月から市立病院の一般病床を感染症病床に転用しました。2倍近く病床を増やし、入院の受け入れを強化しています。



厳重に管理された感染症病床

コロナ病床数の変遷

	開設当初	2020年4月～	21年2月～	8月～
成人		18床	20床	40床
小児	6床	4床	4床	4床
合計		22床	24床	44床

命を守るために

市立病院は、第二種感染症指定医療機関・県の重点医療機関として、主に中等症の患者を受け入れています。一般診療も市民の皆さんが安心して受けられるよう、病棟や動線の分離など感染対策を徹底しています。

☎医事課 221-1570

介護予防教室

■からだいきいき運動教室

《Aコース》12月8日～3月16日の水曜(全12回。12月29日、1月12日、2月23日は除く)、14時～。東町スポーツセンター。☎2107012 《Bコース》12月7日～3月1日の火曜(全12回。12月28日は除く)、10時～。ほうさいの丘公園。☎2107013 《Cコース》12月8日～3月9日の水曜(全12回。12月29日、2月23日は除く)、10時～。荻野運動公園。☎2107014

■脳とからだのいきいき運動教室

12月2日～3月10日の木曜(全12回。12月23日、12月30日、1月6日は除く)、13時30分～。厚木YMCA。認知症予防プログラムを取り入れた運動。☎2107017

■物忘れ予防・脳いきいき教室(室内編)

12月9日～3月3日の木曜(全12回。12月30日は除く)、10時～。あつぎ市民交流プラザ。ストレッチを取り入れた認知症予防。☎2107015

■物忘れ予防・脳いきいき教室(お出かけプログラム)

12月14日～2月8日の火曜(全8回。12月28日は除く)、10時～。あつぎ市民交流プラザ。ウォーキ

ングを取り入れた認知症予防。☎2107016

いずれも120分。市内在住の65歳以上20人(要介護認定を受けている方は要相談)。無料。☎直接、電話またはハガキに教室・コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、10月29日(必着)までに〒243-8511介護福祉課 ☎225-2388へ。抽選。

きっかけ運動教室

11月9・16・30日(全3回)、14～16時。あつぎ市民交流プラザ。自宅でもできる軽い運動。市内在住の65歳以上20人(要介護認定を受けている方は要相談)。無料。☎10月27日から介護福祉課 ☎225-2388へ。先着順。

カラダ快活★講座

11月8日、14時～15時30分。保健福祉センター。健康あつぎ推進リーダーから骨盤や口の体操などを学ぶ。市内在住の方15人。無料。☎10月25日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。

フレイルチェック

11月12日、13時30分～15時30分。老人福祉センター寿荘。加齢で筋力や心身の活力が低下した状態

(フレイル)を検査。市内在住の65歳以上10人。無料。☎直接、電話またはハガキに講座名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、10月29日(必着)までに〒243-8511介護福祉課 ☎225-2388へ。抽選。☎2107018

健康運動指導士による未病運動講座

12月2・8・27日、①9時30分～②10時45分～(各回45分)。保健福祉センター。健康運動指導士による正しい歩き方、腰痛・膝痛予防のための運動、おなか回りをスッキリさせる体操などの助言と実技。市内在住の20歳以上各回15人。無料。☎直接または電話で11月15日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。

あゆコロちゃん体操講座

11月15日、10～12時。あつぎ市民交流プラザ。指導員から体操を学ぶ。市内在住の方20人。無料。☎11月5日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。

これであなたも検査値改善！特効★エクササイズ

11月①10日②24日、14時～15時30分。①相川公民館②睦合南公民館。運動指導士による運動の実践

や、保健師・栄養士による高血糖を防ぐこつの解説。血管年齢・骨健康度測定も同時開催。市内在住の40～64歳15人。無料。☎10月29日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。抽選。

市民法律講座

11月①4日②11日③18日(全3回)、18時～19時45分。あつぎ市民交流プラザ。①近隣トラブルの対処法②終活講座③相続の基礎知識を弁護士が講義。希望するテーマのみの受講も可。市内在住在勤在学の方25人。無料。☎直接または電話で10月15～28日に市民協働推進課 ☎225-2100へ。先着順。

救急救命講習会

■応急手当普通救命講習会(小児・乳児対象)

11月9日、9時～。応急手当の重要性、心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学の中学生以上10人。☎2041036

◆応急手当普及員再講習会

11月20日、9時～。普及員の有効期限の更新や技能の維持・向上のための講習。有効期限(3年)以内で市内在住在勤在学の普及員15人。☎2041038

いずれも180分。消防本部。無料。☎10月15～27日◆10月15日～11月4日に救急救命課 ☎223-9365へ。抽選。

市立病院講演会

11月18日、14時～15時30分。市立病院。「気をつけなければいけない腰痛・超音波器機を用いた整形外科診療」をテーマに専門医が解説。定員50人。無料。☎11月4日までに病院総務課 ☎221-1570へ。抽選。☎2109002

情報プラザのパソコン講座

■初・中級者向けフォトアルバム作成講座

11月2・9日(全2回)、13時10分～。プレゼンテーション作成ソフトで、アルバムの作り方や写真の加工方法などを学ぶ。1000円。☎

自然に親しむ 七沢自然ふれあいセンターの催し

イベントの参加者を募集します



■みんなの収穫祭 ☎2002022

《日時》11月28日 10～14時
《内容》飯ごう炊飯、脱穀体験など
《対象》市内在住の親子50人
《費用》1000円(3歳未満は45円)
☎11月4日までに電話で申し込み。

■親子でわら細工 ☎2002011

《日時》12月12日 10～15時
《内容》しめ縄とミニほうき作り
《対象》市内在住の親子45人
《費用》500円(3歳未満は45円)
☎11月18日までに電話で申し込み。

◆ななさわ森のようちえん

出張！森のたんけん隊 ☎2002033

《日時》12月1日 14時～16時30分
《内容》森探検、森遊びなど
《対象》市内在住で3～6歳の未就学児20人
《費用》300円
☎11月1～22日に電話で申し込み。

●出張！天体観望会

公園から木星を観よう ☎2002021

《日時》12月17日 18～19時
《内容》天体望遠鏡を使った観望
《対象》市内在住在学在勤の方50人(中学生以下は保護者同伴)
《費用》100円(3歳未満は45円)
☎11月4日までに電話で申し込み。

いずれも費用は材料費・保険料。場所は■七沢自然ふれあいセンター◆●ほうさいの丘公園。抽選(◆は先着順)。

☎七沢自然ふれあいセンター ☎248-3500

ずっと良きパートナーでいるために

犬のしつけ教室

無料

愛犬としつけの基本や避難の仕方を学びます。☎生活環境課 ☎225-2750

【日時】11月13日①10時～②13時～

(雨天時は室内で飼い主のみの講義)

【場所】ほうさいの丘公園

【対象】市内在住の飼養者各回20組

【同伴できる犬】市に登録があり①健康状態が良好②生後4カ月以上③本年度に狂犬病予防注射実施届け出済みーの全てを満たす犬

☎10月28日までに生活環境課へ。抽選。

■**2104021**
■**初心者向け年賀状作成講座**
11月①5・12・19日②7・14・21日(各3回)、9時50分～。ハガキ作成ソフトを使ってイラストや写真入り年賀状の作り方を学ぶ。1500円。☎**2104022②2104024**
■**未経験者向けタッチタイピング・ファイル管理講座**

11月5・12日(全2回)、13時10分～。キーボードでの入力とパソコン内の整理方法を学ぶ。1000円。☎**2104023**

■**中・上級者向け表計算講座**
11月7・14・21日(全3回)、13時10分～。表計算ソフトで関数の使い方やグラフの編集、データの保護方法などを学ぶ。1500円。☎**2104025**

いずれも会場は情報プラザ。各回120分。定員8人。費用はテキスト代他。☎電話またはハガキに講座名、☎番号、〒住所、氏名、年齢、電話番号、市外在住の方は勤務先または通学先を書き、10月24日(必着)までに〒243-0021岡田3050情報プラザ☎220-2711へ。抽選。

■**介護×空き家対策セミナー**

10月22日、14～16時。文化会館。空き家対策専門の宅地建物取引士や市職員から、介護方法や空き家などにまつわる問題を学ぶ。30人。無料。☎電話またはEメールに氏名、電話番号、参加人数を書き、楽府(株)☎042-656-7414・✉info@gafu.asiaへ。

■**白バイ隊員による二輪車交通安全教室**

11月22日、10～12時。厚木中央自動車学校。市内在住在勤在学の方20人。100円(保険料)。☎11月15日までに厚木警察署☎223-0110へ。抽選。

■**スポーツ協会の教室**

■**ミニバスケットボール教室**
11月20・21日(全2回)、9時30分～12時。東町スポーツセンター。市内在住の小学生30人。700円。
■**ジュニア陸上競技教室**
11月20日、12月25日、1月8・15日、2月5・12日(全6回)。9時30分～11

時30分。荻野運動公園。市内在住の小学4～6年生20人。500円。

◆**ソフトテニス体験教室**
11月27日、1部=9時30分～11時、2部=11時30分～13時。南毛利スポーツセンター。市内在住の年中～小学6年生各30人。ソフトテニスの基本技術を学ぶ。無料。保護者参加可。

●**ランニング教室**
11月28日、10～12時。荻野運動公園。元マラソンオリンピック選手の浅井えり子氏による効率的な走り方などの講習。市内在住在勤在学の高校生以上30人。初心者可。1000円。

■**は基礎技術の講習**。いずれも☎ハガキ、ファクス、Eメールに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、◆は希望の部を書き、10月31日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1スポーツ協会☎247-7212・☎248-7151・✉info@atsugi-sports.comへ。抽選。

■**スポーツチャレンジデー**

■**ミズノ走り方教室**
1部=9時30分～、2部=10時30分～、3部=11時30分～。市内在住の小学1～3年生各20人(2部は市内在住の小学4～6年生20人)。走り方の基本や速く走るためのこつを学ぶ。

■**ミズノプレイパーク**
1部=9時30分～。市内在住の小学4～6年生20人。2部=10時30分～。市内在住の年長～小学3年生20人。運動器具を使い、走る・跳ぶ・投げるなどの基本動作を学ぶ。

■**ミズノ親子運動あそび教室**
1部=9時30分～。市内在住の年長～小学1年生と保護者10組。2部=11時30分～。市内在住の年少～年中と保護者10組。親子で楽しめる運動遊びを学ぶ。


◆**ミズノ苦手克服とびばこ教室**
10時30分～。跳び箱の基本や上手に跳ぶこつを学ぶ。市内在住の小学1～3年生15人。

◆**ミズノ苦手克服てつぼう教室**
12時30分～。鉄棒の基本や上手に回るこつを学ぶ。市内在住の小学1～3年生15人。


あつぎ郷土博物館 運営企画

第25回

博物館の学芸員が、あれこれを語り倒すコーナー。



ヒグマがやって来る
えんじゅ まさし 梶 真史



特別展ではヒグマの剥製を展示

特別展「友好都市あばしりとあつぎの自然」の後期で展示するヒグマは日本最大のクマで、国内では北海道だけに生息しています。厚木にいるのは小柄な体のツキノワグマで、丹沢山地に生息しています。

近年、クマが人里に出たというニュースを見掛けます。市内では七沢で目撃されたり、撮影されたりしますが、数はとても少ないようです。一方で網走のヒグマは、人的被害こそありま

せんが、野山の散策で出会うことを覚悟しなければならない身近な存在です。私は展示会の準備のため、網走の野山を調査しました。ずっと物音にびくびくし、クマ撃退スプレーを持ち歩きましたが、幸いなことに出会ったのはキタキツネとエゾジカだけでした。

詳しくは博物館HPに掲載
☎あつぎ郷土博物館☎225-2515

●**ミズノ流忍者学校**
11時50分～。忍術に見立てた運動プログラムで幼少期に必要な基本動作を学ぶ。市内在住の年長～小学2年生30人。

いずれも11月27日。各回50分(●は90分)。南毛利スポーツセンター。無料。☎ハガキ、ファクス、Eメールにイベント名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、電話番号、■は希望の部を書き、10月31日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1スポーツ協会☎247-7212・☎248-7151・✉info@atsugi-sports.comへ。抽選。

■**認知症サポーター養成講座**

12月2日、10時～11時30分。JAあつぎ。認知症の知識や手助けの仕方、予防体操を学ぶ。市内または清川村在住の方30人。無料。☎11月1～30日にJAあつぎ☎225-7716へ。先着順。

■**中高年のための再就職支援セミナー**

11月29日、①9時30分～12時②13～16時。あつぎ市民交流プラザ。①求職活動に生かす自己理解②コロナ禍での採用面接対策。再就職を目指す県内在住の40歳以上各回

25人。無料。☎ハガキに希望の日時、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、10月30日～11月21日の17時(必着)までにシニア・ジョブスタイル・かながわセミナー事務局☎045-311-6000へ(県HPからも申し込み可)。抽選。


■**未来につなぐ遊びと健康(心とからだの世代間交流)**

11月18日、10～12時。保健福祉センター。わらべうた遊びの体験と、日本古来の健康体操を通して交流する。市内在住の方15人。託児あり(先着5人)。無料。☎10月15日から日本わらべうた協会・田村☎090-4123-0010へ。先着順。

■**音楽療法でフレイルを予防**

11月28日、13時30分～16時。吾妻町自治会集会所。音楽療法士から歌や身体の動かし方を学び、加齢による筋力や心身の活力低下(フレイル)を予防する。100円(教材費)。定員40人。☎電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号を書き、はあとさろん・熊澤☎080-9980-4401・☎222-0269・✉net68644@ai.ayu.ne.jpへ。先着順。《「講座」は4面に続きます》

大人女子のための
フィットネス・プログラム



リフレッシュ講座に参加して、健康について幅広く学びながら日々の疲れを癒やしてみませんか。

■**思い切り体を動かしたい大人女子のためのPRIMAコース**
《日時》12月①13②20③28日(全3回) 10～12時
《会場》①保健福祉センター
②③あつぎ市民交流プラザ
《内容》①健康・栄養講座
②③バレエの要素を加えたフィットネス「バレトン」
《対象》市内在住の40～59歳で、介護保険サービスを利用していない女性15人(アモーレ・ロハスコースの受講者を除く)。託児あり(1歳～小学3年生10人、無料。要予約。抽選)
☎11月15日までに健康づくり課☎225-2201へ。抽選。
☎2111006

新しい複合施設を語り合おう

あつぎ
過ごすラボ
ミーティング



建設予定地の厚木バスセンター東側

整備を進めている市庁舎を含む複合施設について、図書館や(仮称)未来館などの地域交流の場でどう「過ごす」かを考えてみませんか。

日時 11月13日 14～17時
場所 市役所第二庁舎 費用 無料
対象 市内在住在勤在学の高校生以上30人
☎市街地整備課や市HPにある申込書を、直接または郵送、Eメールで11月4日(必着)までに〒243-8511市街地整備課☎225-2470・✉5000@city.atsugi.kanagawa.jpへ。先着順。

市民協働
提案事業

オンライン

がん防災セミナー



がんはいつ誰がなってもおかしくない病気です。がんの正しい知識や仕事との両立など、経験者が分かりやすく伝えます。

《日時》11月6日 10～12時
《定員》50人
《費用》無料
☎11月5日までに団体HPまたは電話でがんと働く応援団・関戸☎050-6871-0812へ。先着順。
☎健康づくり課☎225-2201

11月の

ギャラリー

あつぎ市民交流プラザ

☎225-2510

会 場	日 程	催し名
あつぎ アートギャラリー (アミューあつぎ5階 あつぎ市民交流プラザ)	11月17～23日	第12回 アカンス絵画展 (油絵・デッサン)
	11月20～21日	第20回 ひまわりの会 油絵展 (油彩画・水彩画)
	11月25～30日	第2回 未来つながるパラアートフェスタ (絵画、立体作品)
ロードギャラリー (厚木地下道)	11月19日～12月15日	ごみ減量リサイクルポスター、ごみ収集車イメージアップ絵画、動物愛護ポスター
		人権ポスターの展示、拉致被害者パネルの設置

果樹剪定講座

11月15日、9時30分～12時（雨天時は11月17日に延期）。小町緑地。果樹の剪定方法を学ぶ。市内在住在勤在学の方20人。無料。☎ハガキ、ファクスに〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、参加人数を書き、11月1日（必着）までに〒243-0036長谷626-1環境みどり公社☎225-2774・FAX248-9502へ。抽選。☎☎2147004



募 集

県立総合職業技術校2022年4月（若年者・高校推薦枠）入校生

《実施校》かなテクカレッジ東部（横浜市）・西部（秦野市）《コース》精密加工エンジニア、造園、室内設計施工、木材加工など《対象》知識や技術・技能を習得し、就職する意思がある方《選考日》11月7日。☎ハローワークで手続き後、申込書を直接または郵送で10月25日（消印有効）までに各校へ。☎県産業人材課☎045-210-5715。

「女性のための教育・訓練賞」「夢の扉賞」

雇用・生活条件向上のため、技能訓練や教育を受ける女性に賞を

授与します。

《応募資格》①自分や家族に経済的負担を抱える②専門知識や技術を得るために高校と同等機関、職業訓練校、短大、大学課程（大学院を除く）に在籍中または入学許可を得ている③経済的援助が必要一の全てを満たす女性（夢の扉賞は①を除く）。☎11月15日までに国際ソロプチミスト厚木・小林☎090-2214-0365へ。審査あり。



子育て

あそぼう！まなぼう！ まめの木タイム

11月30日、11～12時。森の里児童館。手遊び・親子触れ合い遊び、発達に関するお話など。乳幼児と保護者10組程度。☎当日直接会場へ。先着順。☎療育相談センター☎225-2252。



お知らせ

歯と歯ぐきの健康相談

11月1日、9時30分～11時30分。保健福祉センター。歯科衛生士が歯磨きや口の悩みに答える。無料。

参加者には歯間ブラシなどをプレゼント。☎当日直接会場へ。☎健康づくり課☎225-2201。

10月20日は世界骨粗しょう症デー

骨量の減少で腰痛や骨折などを引き起こす骨粗しょう症を早期発見するため、検診を実施しています。《対象》市内在住で今年度40・45・50・55・60・65・70歳の女性《期間》2022年2月15日まで《費用》1500円。☎健康づくり課☎225-2201へ。

ロボット関連産業等促進事業補助金制度

市内事業者の生産性向上のため、設備やソフトウェアの導入経費の一部を補助します。

《対象》市内で製造業を営む中小企業者《補助額》対象経費の2分の1以内①IT（情報技術）導入事業（上限10万円）②ロボット、IoT（ネット接続できる製品）・AI（人工知能）導入事業（上限50万円）。☎事前に産業振興課に相談し、市HPにある事業計画書を直接または郵送で12月28日（消印有効）までに〒243-8511産業振興課☎225-2830へ。

オレンジリボンとパープルリボンを知っていますか

オレンジリボンは児童虐待防止、パープルリボンは女性への暴力根絶の象徴です。11月は「児童虐待防止推進月間」、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。児童虐待や女性への暴力の問題に関心を持ちましょう。☎家庭相談課☎225-2244。

11月は「不法投棄撲滅強化月間」

「不法投棄をしない！させない！許さない！」をテーマに、地域環境をきれいに保ちましょう。☎環境事業課☎225-2793。

10月15～21日は違反建築防止週間

建築基準法のPR活動や違反建築防止パトロールを実施します。☎建築指導課☎225-2434。

新教育長に佐後佳親氏が就任

前教育長の曾田高治氏（67）の任期満了に伴い、10月1日付けで佐後佳親氏（59）が就任しました。任期は3年間です。佐後氏は小鮎中学校長、市教育委員会学校教育部長、睦合東中学校長などを歴任しました。☎教育総務課☎225-2600。



11月は「子供・若者育成支援強調月間」

「心のふれあいと夢を育む青少年一家庭・学校・地域の連携で」をテーマに、青少年の健全育成に努めましょう。☎青少年課☎225-2580。

献血に協力を

11月7日、10～12時、13時45分～16時。本厚木駅北口。本厚木献血ルームでは、年末年始を除く9時40分～17時30分に随時受け付け（献血内容で時間が異なる）。☎県赤十字血液センター☎228-9818。



最低賃金の引き上げ

県内で働く全ての労働者に適用されます。《県最低賃金》時間額1040円（28円引き上げ）《発効日》10月1日。☎神奈川労働局☎045-211-7354。

年金の確認は「ねんきんネット」で

「ねんきんネット」は、自身の年金記録や受給見込み額などをパソコンやスマートフォンから確認できるサービスです。利用には登録が必要。詳しくは日本年金機構HPに掲載。☎日本年金機構☎0570-058-555。

11月

移動図書館

わかあゆ号

貸し出しは1人10冊まで。雨天中止。

☎中央図書館☎223-0033

2・16・30日	エステスクエア本厚木 勝見公園 緑ヶ丘北公園	13：30～14：00 14：30～15：00 15：30～16：00
17日	たちばな幼稚園前 そりだ公園 妻田東児童館	13：15～13：45 14：15～15：00 15：30～16：00
4・18日	くすのき公園 山際公園 西ノ久保公園	13：30～14：00 14：30～15：00 15：30～16：00
5・19日※	宮の里公園 上戸田児童館	10：30～11：30 15：15～16：00
9日	まつかげ台中公園 大谷公園 鷹尾児童館	13：30～14：00 14：15～15：00 15：30～16：00
10・24日	愛名第二公園 愛甲宮前公園 愛甲児童館	13：30～14：10 14：45～15：15 15：30～16：00
11・25日	長谷公園 毛利台児童館	14：30～15：10 15：30～16：00
12・26日	子合児童遊園 本厚木スカイハイツ 山際児童館	10：30～11：30 14：00～14：45 15：30～16：00

※下戸田菅原神社は工事のため休止中。

11月

移動

子育てサロン

☎子育て支援センター☎225-2922 ☎2112025

1日	荻野	15日	愛甲・小野
2日	中依知	16日	荻野新宿
4日	森の里・戸室・厚木ガスリセ	17日	下古沢・温水恩名
5日	古松台	18日	愛甲原・上落合
8日	中戸田	19日	妻田東・七沢
9日	三田・まつかげ台	22日	浅間山
10日	宮の里	24日	下川入・上戸田
11日	飯山中部・及川	25日	山際・緑ヶ丘・金田
12日	鷹尾・上荻野	26日	岡田・藤塚

厚木ガスリセ以外は全て児童館。保護者・子ども同士の交流と子育て相談の場。6歳までの子どもと保護者《時間》10時15分～11時45分。☎当日直接会場へ。

楽しい時間を親子で共有 親子ふれあい遊び

コミュニケーションを通じて、心と体を育みませんか。

■1歳児
11月12日。市内在住の1歳児と保護者15組。☎☎2112028

◆2歳児
11月26日。市内在住の2歳児と保護者15組。☎☎2112029
いずれも10時30分～11時20分。あつぎ市民交流プラザ。親子で「ふれあい遊び」を楽しむ。無料。

☎11月■5日◆19日までに子育て支援センターへ。抽選。

子育て支援センター☎225-2922

2020年度 決算 の概要

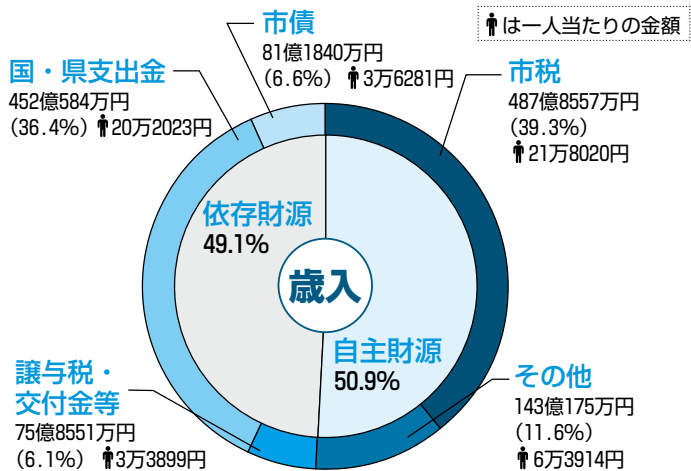
皆さんのお金、 何に使われている？

より良いまちづくりを進めるためには、お金の使い方を皆さんと共有し、一緒に考える必要があります。今回は2020年度の決算状況をお知らせします。

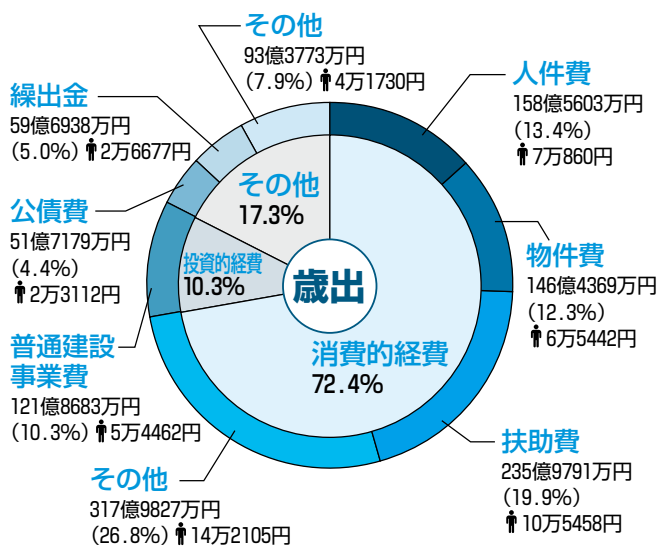
☎財政課 ☎225-2170

一般会計から税金の使い道を知ろう

歳入総額 1239億9707万円(↑55万4137円)



歳出総額 1185億6163万円(↑52万9846円)



豊かな財政状況 活発な企業活動などに支えられ、国から普通交付税を受けない不交付団体を、58年にわたり続けています。

貯金と借金

貯金(基金) 264億4037万円 ↑11万8161円

財政調整基金の他、教育、文化振興、災害対策など特定目的で積み立てる資金。(2020年度末基金の合計額)

借金(市債) 938億250万円 ↑41万9199円

学校や道路など、長期にわたって使用する施設の整備に必要な市債(長期借入)を発行。(2020年度末市債の残高)

年収400万円世帯の家計に例えると



収入

給料・パート収入(税金、使用料など) 193万6661円

貯金を下ろす(繰入金) 9万8462円

親からの援助(国・県支出金など) 170万2987円

銀行からの借金(市債) 26万1890円

合計 400万円

自主財源

依存財源

自主財源…市民税や施設使用料など自主的に調達するお金

依存財源…国や県などから入るお金

消費的経費…経費支出の効果がその年度内など短期的に終わるもの

投資的経費…建物や道路整備など、効果が長期的に継続するもの

支出

食費(人件費) 51万1497円

借金返済(公債費) 16万6836円

医療費・保育料(扶助費) 76万1241円

消費的経費

投資的経費

その他経費

家の修理や増改築など(普通建設・維持補修事業費) 44万3152円

光熱水費、日用品、教育費など(物件費、補助費など) 144万8144円

子どもへの仕送り(繰入金) 19万2565円

貯金など(その他) 30万1224円

合計 383万円

主な使い道

新型コロナウイルス感染症対策 ①公共施設や学校の感染症対策の他、医療機関、福祉施設などを支援②売上が減少した中小企業などを支援、感染拡大防止協力企業へ補助金交付③一人暮らしの学生などへの支援、全世帯への特別定額給付金支給④ワクチン接種体制確保のため冷蔵庫などの備品やシステムを整備

地方創生の推進 ①子育て世帯への紙おむつやおしりふきなどの支給②市内幼稚園に勤務または就職をする方に、奨学金返済金額や転入経費などの一部を助成

地域包括ケア社会の実現 ①障がい者や高齢者の継続雇用奨励金を交付②迷惑電話防止機能付き電話機などの購入費の一部を助成

都市基盤整備の推進 ①森の里東地区B工区の整備を完了。C工区の2023年度操業

開始に向けた事業を推進②酒井地区の土地区画整理への支援

安心・安全の推進 ①公民館などの指定緊急避難場所で電気自動車から電力供給を受けられるよう整備②各地域の消防団に救命ボートを配備

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた環境整備の推進 ホストタウン相手国・ニュージーランドとのオンライン交流

中心市街地の魅力や利便性の向上 ①本厚木駅南口地区の市街地再開発事業を完了②中町第2-2地区周辺整備事業の複合施設基本設計などの事業者選定を開始

その他 ①市HPを全面リニューアル②業務の効率化や生産性向上に向け、RPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)を導入

市の財政状況は？

比率が基準値を超えた場合は、財政の悪化を表します。

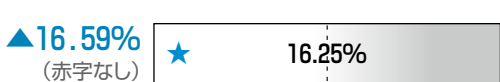
実質赤字比率

主な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度



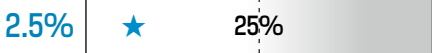
連結実質赤字比率

一般会計、特別会計、病院事業会計、公共下水道事業会計全体の赤字の程度



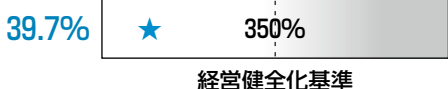
実質公債費比率

借金返済に対する財政負担の程度



将来負担比率

市債の現在高や債務負担などが将来的に財政を圧迫する比率



資金不足比率

病院事業会計と公共下水道事業会計の資金不足を指標化したもの



※黒字(超過)の比率は、▲印で表示。

特別会計も確認しよう

特別会計は、特定の事業を一般会計と分けて経理するための会計です。

会計名		歳入	歳出
公共用地取得事業		14億6814万円	14億6808万円
後期高齢者医療事業		31億722万円	30億6966万円
国民健康保険事業		211億4274万円	209億6232万円
介護保険事業		148億6472万円	146億3762万円
病院事業 (公営企業会計)	収益的収支	123億3243万円	112億1737万円
	資本的収支	9億859万円	11億9751万円
公共下水道事業 (公営企業会計)	収益的収支	63億71万円	59億9511万円
	資本的収支	17億4826万円	30億1932万円

※病院事業：純利益11億1305万円 公共下水道事業：純利益2億4128万円

あつぎの財政状況2021

市の財政状況をグラフなどで分かりやすく解説している資料です。現状やこれまでの推移なども分かります。

あつぎの財政状況2021

検索



新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

ワクチン接種のお知らせ

まだ接種していない方で希望する場合は予約をお願いします。接種券が届かない場合や市に転入した方は、コールセンターへ連絡してください。

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎0570-054-666

■集団接種（大規模接種会場）

ワクチンの供給量に応じ、接種1回目の方の予約を受け付けています。

《接種期間》 11月30日まで 10～18時

※1回目の予約は11月9日まで

《場 所》 イオン厚木店 6階

- ・1回目の予約時に3週間後の同じ曜日・時間に2回目を自動予約します。
- ・厚木市に住民登録がない方は、集団接種会場の予約はできません。個別接種をする医療機関で予約してください。

■集団接種の予約方法

希望する方は手元に接種券を用意し予約をお願いします。

◆インターネット予約

①予約ページにアクセス

市HPのトップページまたは下の二次元コードから予約サイトへ



②ログイン、日時選択

接種券を見ながら、接種券番号(10桁)と接種する人の生年月日を入力。画面の案内に沿って日時を選び、氏名、電話番号などを入力して予約完了



◆電話予約 市ワクチン予約専用ダイヤル(10月31日まで)

自動応答。接種券番号が必要

☎050-3198-0218 (24時間対応)

※11月からはワクチン接種コールセンター☎0570-054-666へ

《電話をかける時の注意》

- ・発信者番号通知設定をオンにしてください。
- ・接種券番号などを入力するため、スマートフォンや固定電話などのボタンを押せる電話から、静かな場所でかけてください。
- ・人工知能が対応するため、ゆっくり大きな声で話してください。
- ・質問が終わってから話し、質問内容以外は話さないでください。

妊婦の優先接種を受け付け

妊婦の感染による重症化を防ぐため、希望者の予約を受け付けます。

《対象》 市内在住で母子健康手帳を持つ妊娠中の方
市内に里帰りをしている妊娠中の方
※住所地外接種届は厚生労働省HPで発行可能

《接種場所》 ①厚木市立病院②市内産科医療機関

☎①平日15～17時に市立病院☎221-1570へ。
②市HPに掲載の医療機関に連絡



市内産科医療機関

LINEでキャンセル情報を発信

集団接種会場でキャンセルが発生したとき、予約の空き情報をお知らせします。市公式アカウントの友達登録が必要です。

《情報を受け取る方法》

- ①スマートフォンなどにLINEのアプリをインストール
「App Store」または「Google Play」で「LINE」を検索し、インストール
- ②アプリを起動しユーザー登録
- ③市公式アカウントを友だち登録
「ホーム」上部の検索窓にID「atsugi_city」を入力
または右の二次元コードから友だち登録
- ④受信設定
トーク画面の「受信設定」→「お知らせ受信設定」
を押し、「市からののお知らせ」「医療・保健・福祉」
がオン(青色)になっていることを確認。
- ⑤空き情報が届いたら左記の方法で予約



公式アカウント



ワクチンの副反応に備える

ワクチン接種による副反応が起きる可能性があります。体に異変を感じた場合は無理せず、安静にしましょう。

《接種を受ける前の準備》

- ①予約は、接種後2～3日は安静に過ごせるよう、日程に余裕を持つ
- ②通院中の方は、かかりつけの医師に相談する
- ③日常服用している薬は自己判断で中断しない
- ④予約当日に体調が優れない場合は、無理せずキャンセルする
- ⑤過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症患者(疑いを含む)と接触または、同居の家族が待機期間内の場合、来場を控える

《副反応の症状》

接種後の発症時間や症状などは人によって異なります。詳細は右の二次元コードで確認できます。



効果・副反応

郵送で申し込みを

保育所の入所者を募集

2022年4月から市内の認可保育所などに入所する子どもを募集します。



《対象》 2022年4月1日に生後4カ月以上(一部保育所は生後8週以上)で、保護者が①月64時間かつ週4日以上就労②妊娠・出産③疾病・負傷または障がいがある④同居または長期入院している親族の介護⑤就学一などの理由で保育が必要な乳幼児

☎10月15日から保育課や認可保育所、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市HPなどにある申込書に必要書類を添え、郵送で、11月1～19日(消印有効)に〒243-8511保育課☎225-2231へ。

詳しくは 厚木市 保育所 検索

市職員を募集

任期付きの市職員を募集します。

☎職員課☎225-2070

《職種》 保健師=4人程度
《対象》 保健師の実務経験があり、1964年4月2日～91年4月1日に生まれ、保健師免許と第1種普通自動車運転免許証を持つ方
《内容》 母子や成人、高齢者などの健康の増進に関する業務

☎市役所本庁舎や市HPにある申込書を11月26日(消印有効)までに郵送で〒243-8511職員課へ。電子申請も可。



あつぎのえいがかん kiki

食の安全を守る人々	10月16～22日
返校 言葉が消えた日	
沈黙のレジスタンス	10月16～29日
アウシュビッツ・レポート	
RAMEN FEVER	
機動戦士ガンダム 閃光のハサウェイ	10月16日～11月5日
アナザーラウンド	10月23日～11月5日
トムボーイ	
ショック・ドゥ・フューチャー	10月30日～11月12日
ちょっと北朝鮮まで行ってくるけん。	11月6～12日

鑑賞料、上映時間などの詳細は、直接劇場へ。感染症予防のため、座席の間隔を空けるなどの対策をしています。

☎あつぎのえいがかん kiki☎240-0600

感染の再拡大を防ぐ

引き続き感染対策を

感染を広げないために、小まめな手洗いやマスクの正しい着用など、改めて基本的な対策を徹底しましょう。

健康長寿推進課 ☎225-2174

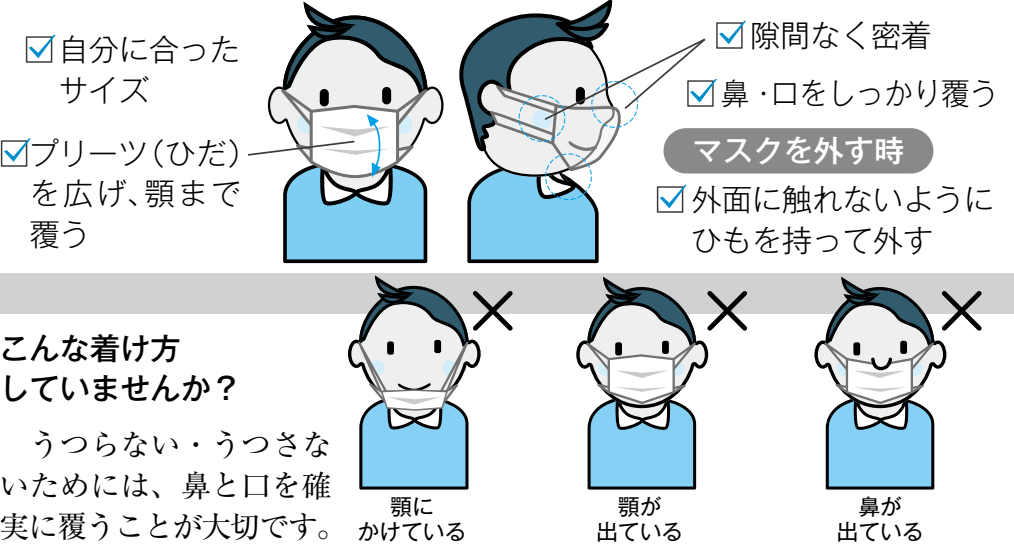
■基本的な感染対策を

- ◆手洗いやマスクの着用、人との距離の確保、小まめな換気などを徹底しましょう
- ◆イベントや行事などへの参加を控え、他人との接触をなるべく避けましょう
- ◆体調に異変を感じたら外出を控え、かかりつけ医や相談窓口に連絡しましょう



■マスクは正しく着けよう

マスクは、正しく着用しないと、十分な効果が得られません。外出時など感染リスクが高まる場所では、できるだけ不織布の物を選びましょう。



自宅療養者への支援を開始

自宅療養中の方を対象に、食料品などの配送やごみの収集を実施します。

■食料品の配送

- 《対象》厚木保健福祉事務所から自宅療養を指示され、原則、県の配食サービスを申し込み、サービス開始までの食料確保に困っている市内在住の方
- 《内容》申し込みのあった当日または翌日に、自宅に配送

■ごみの収集

- 《対象》厚木保健福祉事務所から自宅療養を指示され、支援が必要な市内在住の方
- 《内容》自宅療養期間中、燃えるごみを週1回収集

いずれも健康長寿推進課 ☎225-2174へ。
詳しくは市HPに掲載。



▲ レトルト食品、白米パック、飲料水の他、協定を結ぶ大塚製薬(株)の栄養食品なども配送

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

☎ 0570-056-774
045-285-0536

- 1 全日(24時間)
- 2 全日(9~17時)
- 3 4 8 9 平日(9~17時)

音 声 案 内	1	発熱や咳などの症状のある方、感染の不安のある方、健康・医療・診療できる医療機関の案内、COCOA※・濃厚接触者のことなど
	2	営業時間短縮要請・マスク飲食実施店認証制度相談
	3	経営相談
	4	LINEコロナお知らせシステム、その他
	8	協力金第13・14弾および第9・10・11・12弾のうち、まん延防止等重点措置区域内のこと
	9	協力金第9・10・11・12弾のうち、その他区域のこと
	※コロナ接触確認アプリ	



サークルの情報などを紹介。

◆俳句初心者講座(都市あつぎ) 第4木曜、9時45分~13時。あつぎ市民交流プラザ。基礎を学び句会を楽しむ。月会費1000円(講師代他)。無料見学あり。☎宇津木 ☎247-3025。

◆あつぎの石造物を調べる会 月2回。あつぎ市民交流プラザ他。市周辺の石造物の野外調査と資料のまとめ。無料。☎ハガキ、ファクスに〒住所、氏名、年齢、電話番号を書き、〒243-0037毛利台2-14-4武田 ☎・FAX 250-4329へ。

◆厚木山歩会 毎月2回。近郊から3千級までの登山を楽しむ。市内または近隣在住の70歳未満。年会費6000円(資料代)。☎首藤 ☎223-3299。

赤ちゃんとの絆を深めよう

ベビーマッサージ&パパと一緒にベビーマッサージ

オイルを使ったマッサージで赤ちゃんとの関わり方を学びます。

ベビーマッサージ

《日時》11月①5日②19日 10時30分~11時30分

《対象》市内在住の生後1~6カ月の赤ちゃんとお保護者10組(既受講者を除く)

パパと一緒にベビーマッサージ

《日時》11月③13日 10時30分~11時30分

《対象》市内在住の生後1~6カ月の赤ちゃんとお父親10組

いずれもあつぎ市民交流プラザ。300円(オイル代)。

☎①10月13~29日②11月2~12日③11月6日までに子育て支援センター ☎225-2922へ。抽選。

☎①2112026②2112027③2112030



一人親家庭などの医療費を助成

父または母が死亡や重度の障がい、離婚の状態にある家庭などの方が、病院を受診したときに支払う健康保険適用医療費の自己負担額を助成します。

《対象》市内在住の一人親家庭などの児童、父、母など。児童は18歳になる日以後、最初の3月31日までの方(一定の障がいがある、または高等学校などに在学している方は20歳未満)。所得制限あり。

☎現在助成を受けている方は、11月1~30日に子育て給付課に現況届を提出(児童扶養手当の現況届を提出している方は不要)。対象者には事前に通知。

助成には医療証交付申請が必要

☎子育て給付課 ☎225-2241

リモコンのdボタンを押すだけ 市の最新情報などをテレビで確認

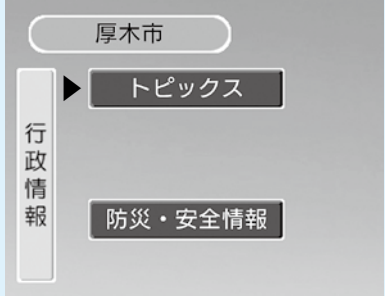
市ホームページが見られなくても、地上デジタル放送に対応する全てのテレビで、コロナ関連や防災など市の情報を確認できます。☎広報課 ☎225-2040

1 テレビ神奈川（tvk）を表示し、リモコンのdボタンを押す。

2 下図のような画面が表示されたら、リモコンの青、赤、緑、黄の4色のボタンのうち緑色のボタンを押す。

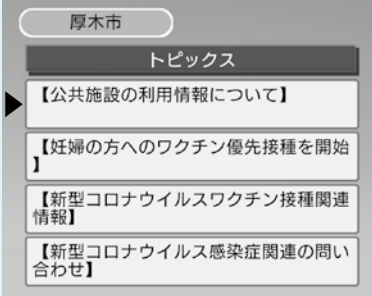


3 住んでいる自治体のページが表示される。リモコンの▲▼(上下)ボタンで「トピックス」を選択、決定ボタンを押す。



防災情報も確認
「防災・安全情報」を選ぶと、防災行政無線の内容を確認できます。

4 リモコンの上下ボタンで確認したい項目を選び、決定ボタンを押すと詳細が表示される。リモコンの戻るボタンを押すと一覧ページに戻る。



※情報は随時更新しています。詳細は、記載されている担当部署へ問い合わせてください。
※市の情報を見るには、テレビの設定で地域設定が必要です。

無料相談

※新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、中止になる場合があります。事前に問い合わせてください。

あつぎ健康相談ダイヤル24

24時間年中無休

0120-31-4156

医療機関を受診する前に電話で相談を相談(健康・医療・介護・育児)・医療機関情報

高 齢 者 介 護	月～金曜(水曜除く)、9～17時 高齢者の生活・介護全般	介護福祉課 ☎225-2220	2階	市役所本庁舎
ひとり親家庭等	月～金曜、8時30分～17時 ひとり親家庭などが抱える悩みや自立に関する相談など	子育て給付課 ☎225-2241		
税 務 登 記	10月18日、11月1日。13～16時 11月8日、13～16時	市民協働推進課 ☎225-2100 (人権相談は ☎225-2215)	総合相談コーナー(1階)	市役所本庁舎
法 律	火曜、第2～4水曜、10～16時 要予約(前週から受け付け)			
司 法 書 士 法 律	10月25日、13～16時 要予約(前週から受け付け。先着6人)			
交通事故	10月15・22日、11月12日。13～16時			
行 政	10月28日、11月11日。13～16時			
外 国 人	木曜、13～16時 ポルトガル語・スペイン語・英語			
不 動 産 公 証 人	11月4日、13～16時 10月15日、11月5日。13～15時			
行政書士	11月1日、13～16時			
人 権	11月10日、13～16時 ※電話での相談			
特定開発事業紛争	金曜、9～16時 要予約 特定開発事業に関する紛争など	都市計画課 ☎225-2401		
マンション管理	第3水曜、13～16時 要予約(7日前まで) 管理組合の運営、長期修繕計画など	住宅課 ☎225-2330		
精神保健・認知症相談	月3回程度実施。要予約 心の病気、アルコール・薬物などの依存症、認知症の相談	厚木保健福祉事務所 ☎224-1111 (日時などの問い合わせ)	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉センター
専門的栄養相談	9時30分～16時。要予約 難病・合併症の方などへの食事相談。			
療育歯科相談	月2回程度(火・水曜)。9～12時、13時30分～16時。要予約 病気や障がい、発達の遅れなどがある3歳未満児。			
Eイズ・梅毒の検査・相談	月2回程度実施(木曜)。要予約 相談は匿名可能で随時受け付け。	消費生活センター ☎294-5800	厚木商工会議所(4階)	厚木商工会議所(4階)
消費生活	月～金曜、9時30分～16時 契約などのトラブルや悪質商法など			
多重債務	第1水曜(祝日の場合は第2水曜)、13～16時 要予約			

児童虐待 D V	月～金曜、9～17時 DV相談は女性専用	家庭相談課 ☎221-0181・0182	7階	市役所第2庁舎
女性一般	月～金曜、10～17時 生き方や家庭、職場の悩みなど	女性のための 相談室 ☎221-0123		
女性法律	第3金曜(祝日の場合は第2金曜)、 13～16時 要予約			
教 育	月～金曜、9～17時(火曜は20時) 要予約 子どもの教育※電話・Eメールでの相談可	青少年教育相談センター ☎221-8080	6階	保健福祉センター
ボランティア	第3金曜、13～16時	市民協働推進課 ☎225-2141	3階	
生活困窮 からの自立	月～金曜、9～17時	福祉総務課 ☎225-2895	1階	
成年後見	第2・3水曜、13～15時 要予約 司法書士 第3木曜、13～14時 要予約 弁護士	権利擁護支援センター ☎225-2939	4階	あつぎ市民交流プラザ (アミューあつぎ)
生活習慣病 予 防	10月22日、9時15分～11時20分 要予約 10月28日、13時15分～15時20分 要予約 11月8日、9時15分～11時20分 要予約		3階	
自殺予防	11月4日、9時～11時50分 要予約(前日まで) 11月15日、13時～15時50分 要予約(前日まで) 臨床心理士による「いのちのサポート相談」	健康づくり課 ☎225-2201	2階	
健 康	月～金曜、9～17時			
子 育 て	8時30分～17時15分	子育て支援センター ☎225-2922	8階	あつぎ市民交流プラザ (アミューあつぎ)
就 労	月～土曜、10～17時 要予約 15～49歳のニートや引きこもりの方の就労	若者サポートステーション ☎297-3067	7階	
勤労者のための 法律相談(夜間)	第4金曜、17時20分～20時 要予約 労働条件、賃金不払い、解雇、生活のトラブルなど	産業振興課 ☎225-2585	6階	
働く人の 心の悩み	偶数月の第4水曜、18時～20時50分 要予約		5階	
在宅医療	月～金曜、9～17時	厚木医師会在宅相談室 ル リアン☎240-0393		
歯と口の 健康相談	月～金曜、9～17時	厚木歯科医師会 ☎221-8733		
地 域 の 困 り ごと	月～土曜、8時30分～17時15分(土曜は12時まで) 介護、健康、地域参加、日常生活の悩みなど	各地区の地域包括支援センター (地域包括ケア推進課 ☎225-2224に確認)		